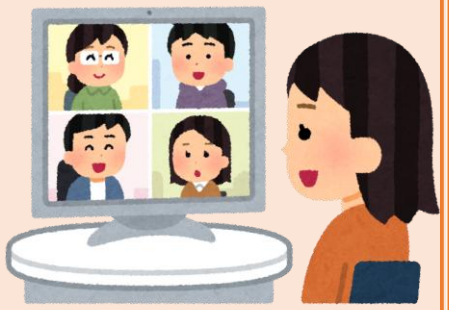
「第10回介護と医療の座談会」を開催しました

しあわせ生活

今回は「口腔ケアの重要性」というテーマで、ケアマネジャー、訪問看護ステーションの方々にご参加いただき開催いたしました。
最初に当ステーションの看護師より、口腔ケアの重要性についてお話しさせていただき、その後、参加者の方々からご意見をいただきました。

（口腔ケアの目的）
→口腔内を清潔に保ち、歯や口腔内の疾患を予防し、QOLの改善につなげる
（口腔機能の維持）
→体の健康だけでなく、精神的な健康にも大きく影響する
（感染症の予防）
→不衛生な口腔内の状況は、細菌、病原体の増加につながり、誤嚥性肺炎を引き起こす可能性が増加します。
（口腔ケアの方法）
→まずはご自身で行えるようにサポートすることが重要である。ご自身でのケアが難しい場合は介護者が行いますが、
口腔ケアを嫌がる方も多く、声かけや方法などもその方に合ったケアの方法を検討する必要があります。
（当ステーションの取り組み）
→昨年度から、口腔連携強化加算が新設され、当ステーションでも12名の方が希望され月に1回口腔内のチェックを行い、
連携している歯科医師、ケアマネジャーに情報提供を行っております。そのうち、6名の方が歯科医師による往診に繋がっています。



【参加者からのご意見・感想】
〇歯磨きの習慣がない方で、口腔ケアに戸惑う方もいらっしゃる。丁寧に説明をしてもなかなかケアが実施できない方もおり、
効果的にケアに勧める方法はあるか→まずはうがい（マウスウォッシュ）から勧めて、徐々に口腔ケアの習慣を目指す
〇デイやショートを利用している方は比較的清潔に保たれている方が多いが、デイやショートの利用がない方は口腔ケアを実施できていない方が多い。
〇訪問歯科を導入するもいつの間にか、ご自身で断ってしまっているケースもある
〇口腔ケアの重要性は、以前よりも意識されつつあるが、まだまだ介護者が認知していない場合も多いので、声かけの実施や市で行っているフレイルサポーターなどの情報も取り入れつつ、口腔ケアに関わっていけると良い

ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。今回は初めてご参加いただいた事業所もあり、有意義な時間を過ごすことができました。
デイをご利用者様の中には、口腔ケアの重要性が十分に伝わっていない現状があり、効果的な声かけの方法など、デイの職員からもご相談をうけておりました。
今後は、デイサービス職員の皆様よりご依頼いただき、利用者様向けにミニレクチャーを実施していく予定です。
継続的に取り組む中で、少しずつ関心を持っていただければと考えております。

看護師　當銘　ゆかり

次回開催は、7月中旬を予定しています